

What's NEW

経済・社会等のグローバル化が進展する中、子どもたちが21世紀を生き抜くためには、国際的共通語となつている「英語」のコミュニケーション能力を身に付けることが必要です。このことは、子どもたちの将来のためにも、我が国の一層の発展のためにも非常に重要な課題だと考えます。

さらに、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催決定に伴い、国際都市品川区としては、オリンピック・パラリンピックでボランティア等として活躍できる人材の育成が求められています。

そこで、区立中学生を対象に「品川区グローバル人

NEWS! 品川区グローバル人材育成成熟開校

材育成塾」を開設し、英語によるコミュニケーション能力や国際感覚を身に付けられるような機会を設けました。

「品川区グローバル人材育成塾」は、区内4つの会場校（大崎中学校・浜川中学校・富士見台中学校・荏原平塚学園）でほぼ毎日実



開校式（濱野区長 平成26年5月17日 荏原平塚学園）

施しています。会場校と曜日を選択することができ、ので、部活動等との両立が可能です。

1回のレッスン時間は90分間で、年間30回程度学ぶことができます。レッスンは英語を母国語とするネイティブ講師が行いますが、英会話の習得だけが目的ではなく、オリンピック・パラリンピック開催に向けて国際感覚が身に付けられるカリキュラムになっていきます。

5月17日（土）に荏原平塚学園で行われた開校式には、343名の中学生と200名以上の保護者が参加しました。濱野健区長による開校宣言が行われ、「オ



模擬レッスンの様子

リンピック・パラリンピックに関われるチャンスを生かしてほしい。海外で活躍できる人になってほしい」との言葉がありました。その後に行われた模擬レッスンでは、ネイティブ講師の問いかけを真剣に聞き、一生懸命に英語で答えようとしている中学生の姿がありました。

デジタル教科書やプロジェクタ、 タブレットPCなどICT機器を活用した 新しい授業がスタートします

品川区では、デジタル教科書やプロジェクタ、タブレットPCを活用した新しい授業をスタートするため、ICTを活用した教育活動推進校（小規模校支援10校）およびICTを活用した教育活動実践校（希望校12校）を指定し、本年度にICT機器の配備を行います。配備は、夏休み期間中に工事を行い、2学期から利用開始の予定です。

■ デジタル教科書や プロジェクタなどの整備

推進校および実践校の22校の普通教室などにデジタル教科書やプロジェクタ（電子黒板機能内蔵）、書画カメラなどを整備し、ICT機器を活用した授業に取り組んでいきます。デジタル教科書の機能を活用してリアルで分かりやすい授業を展開するほか、さまざまな教育活動の中で、効果的に活用し、児童・生徒の学習意欲を高めて

いきます。また、児童・生徒の発表にもプロジェクタなどを活用し、プレゼンテーション能力を育てていきます。



■ タブレットPCの貸与、 校内ネットワークの整備

推進校の10校の全児童・生徒にタブレットPCを貸与するとともに、校内ネットワーク環境の整備を行い、調べ学習や協働学習に取り組んでいきます。また、タブレットPCの手軽さやタッチパネル機能を生かした学習シ

ステム（民間企業と協力）を構築し、ドリル学習や予習・復習で活用できる機能など自学自習（家庭学習）の定着を図っていきます。そのほか、撮影機能を生かしたり、学習支援ソフト・プロジェクタと組み合わせ活用したりするなどして、さらに児童・生徒の学習意欲を高めていきます。

■ 特別支援学級に タブレットPCの配備

特別支援学級（固定級・通級）にタブレットPCを配備し、児童・生徒の個々の状況に応じた学習活動に活用し、今まで以上に学習支援や自立活動の充実を図っていきます。



■ 整備校

ICTを活用した教育活動
推進校（10校）

浅間台小、第四日野小、鮫浜小、台場小、中延小、宮前小、源氏前小、清水台小、大崎中、浜川中

ICTを活用した教育活動
実践校（12校）

城南小、三木小、城南第二小、第一日野小、芳水小、山中小、浜川小、京陽小、大原小、戸越台中、品川学園、豊葉の杜学園

特別支援学級

「固定級9校」

第一日野小、浜川小、中延小、荏原第五中、日野学園、伊藤学園、八潮学園、品川学園、豊葉の杜学園

「通級8校」

浅間台小、鮫浜小、台場小、宮前小、源氏前小、戸越小、大崎中、浜川中

**「交通事故」未然防止に
向けた取り組みを
実施しています**

交通事故を防ぐために、学校では市民科を中心に安全指導を行っています。

今年度はさらに、家庭への連絡、啓発に重点を置いて、次の①～③について実践しています。

① 安全ステッカーの配布

児童が自転車を利用する時に、常に安全を意識するように、区立小学校全児童を対象に安全ステッカーを配布しました。学校で安全ステッカーの目的と使用の仕方について指導をした後、自転車の貼り付けます。家庭でも交通安全についてこの機会に話し合っていたいただきたいと思います。

**② 「自転車の安全な利用と
点検・整備」チェックシート**

の活用

地域の皆様にも「8・3運動」等を利用して子どもたちの安全を見守っていただきたいと思います。

区立小学校の中学生を対象に「自転車の安全な利用と点検・整備」チェックシートを配布しました。

このシートは、自転車で横断歩道を渡る時に気を付けることや自転車で乗る時にヘルメットをしていないとどんな危険があるかなど、自転車利用時に注意することをチェックし、家庭での話し合いをお願いする内容となっております。

③ ヒヤリハット地図の作成

区では、土木管理課交通安全係と教育委員会・学校・地域等が連携を図り、通学路等危険箇所を示したヒヤリハット地図を作成しています。

各校、PTAや地域の方の協力を得て、交通事故に遭いそうになった場所、またはそれを目撃した場所について調査票を作成し、区が全体の地図としてまとめます。

作成されたヒヤリハット地図は、学校での指導に活用するほか、保護者会や個人面談等で情報を共有し、交通事故防止を図っていきます。

KEIZOKU topics

**「品川区いじめ根絶協議会」
を開催しています**

いじめ問題に関する情報や意見交換を実施し、いじめ根絶にオール品川で取り組めるよう、「品川区いじめ根絶協議会」を昨年度より開催しています。

これまでに、有識者・地域関係者・関係官公署・学校・PTA・教育委員会からの代表者により3回の協議会を開催しました。協議会では、学校・家庭・地域・関係機関等の役割について、グループ協議を重ね、各委員から出された貴重な意見は、リーフレット「品川区いじめ根



絶協議会から区民のみなさんへのメッセージ」として、家庭と地域に配布されました。今年度も3回の協議会（7月11日・11月21日・2月27日）を予定しています。

**「品川区立学校における
体罰等の実態把握」
調査結果を報告します**

平成25年度に発生した体罰、不適切な指導、暴言等および行き過ぎた指導または疑いのある事案の実態について、東京都が実施した実態把握調査について報告いたします。調査方法は、児童・生徒への質問紙調査と教職員への聴き取り調査です。結果は、誠に残念ながら、区立中学校3校において体罰がありました。紙面で誠に恐縮ですが、お詫び申し上げます。

再発防止に向け、教育委員会による学校への指導、教職員研修の充実、相談窓口の周知等を徹底し、体罰根絶に努めてまいります。

（詳細は都および区のホームページに掲載があります。）